

部局名	総務企画部	所属名	職員課	所属長名	渡邊 一正	電話	483-1151 内線2350
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3023	事務事業名称	安全衛生管理事業				短縮コード	経常	3023	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	人事管理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等		労働安全衛生法, 八千代市職員安全衛生管理規程							
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
労働安全衛生法に基づき, 労働者の安全と健康を確保し, 快適な職場環境を形成することを目的に開始された。時期は, 八千代市職員安全衛生管理規程が制定された昭和52年3月31日。事業概要としては, 職員の健康管理及び安全衛生に関する研修等で, 産業医の職場巡回, メンタルヘルス相談, 健康診断などを行っている。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	06	計画推進のために					
業務の複雑化や住民ニーズの多様化等により, 一人当たりの仕事の量は質とともに増えており, 「精神及び行動の障害」による長期病休者が増加している。					大項目 (節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
					中項目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立					
					小項目 (施策)	01	効率的な行政運営の確立					
					細項目	03	人事体制の整備					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>		計画事業期間	平成21年4月 ~ 平成22年3月		計画事業費	千円					

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	正職員						
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行ったこと: 1. 健康診断及び予防接種の実施。 2. 産業医による保健面接, カウンセラーによるメンタルヘルス相談。 3. 安全衛生委員会の開催及び派遣研修。 ※平成21年度に計画していること: 平成20年度の内容と同様だが, 過重労働による健康障害防止対策とメンタルヘルス対策を重点的に進めていく。また, 新型インフルエンザなどの感染症対策も感染拡大の状況に応じて進めていく。						
意図 (何を狙っているのか)	1. 職員が健康な状態で勤務できる。 2. 安全で快適な職場環境を整備する。						
結果 (どんな結果に結びつけるのか)	入力対象外						
区分	指標	内容	単位	19年度実績	20年度計画	20年度実績	21年度計画
対象指標	指標1	職員数 (特別職を含む)	人	1,353	1,345	1,338	1,326
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	健康診断の受診率	%	93.19	100	94.07	100
	指標2	メンタルヘルス相談の利用者数	人	34	36	38	36
	指標3	安全衛生委員会の開催回数	回	7	10	7	10
成果指標	指標1	長期病休者数 (休業30日以上療養者) / 職員数 × 100,000	人	2,660.7	2,600	2,466.3	2,400
	指標2	公務災害の発生件数 / 職員数 × 1,000	人	3.69	0	1.49	0
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3023	事務事業名称	安全衛生管理事業			所属名	職員課
	単位	19年度		20年度		21年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	4,065	5,045	4,255	5,045
		その他	千円	0	0	0	0
主な事業費の内訳		報酬1,475千円、普通旅費28千円、消耗品費89千円、手数料2千円、委託料2,457千円、負担金17千円		報酬1,475千円、普通旅費46千円、消耗品費89千円、手数料12千円、委託料3,385千円、負担金38千円		報酬1,475千円、普通旅費45千円、消耗品費88千円、手数料10千円、委託料2,600千円、負担金38千円	
人件費(B)		千円	9,250.3	9,188.6	9,478.1	9,478.1	
トータルコスト(A)+(B)		千円	13,315.3	14,233.6	13,733.1	14,523.1	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	病気やケガによる病休者を減らし、労働効率を高めることは、効率的行政運営を推進する結果となる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	職員の高齢化及び業務の高度情報化や複雑化により、長期病休者の増加も懸念される。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	健康診断業務、予防接種業務及びメンタルヘルス相談業務については委託で実施しているが、安全衛生委員会の運営及びその他の内部調整に関する事項は、民営化にはなじまない。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	職員の長期病休者を減らすためには、心身共に健康な状態で勤務できるための施策と、環境整備が必要である。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある	職員の安全と健康を確保するため、公務災害の発生件数や長期病休者率を下げるような施策を進めているが、地方分権の推進や住民ニーズの多様化等によって、職員1人ひとりに求められる役割や責任は年々増加しており、これらの数値が今後目に見えて減少していくことは難しいと思われる。			
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2		実施主体(所管部署)			
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	3023	事務事業名称	安全衛生管理事業			所属名	職員課																					
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他		昨年度の医療制度改革により、メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査と特定保健指導の実施が、保険者（千葉県市町村職員共済組合等）に義務付けられた。昨年引き続き、生活習慣病を予防するための保健指導を、保険者と連携をとりながら進めていく。また、公務災害を防止するための安全管理対策や、過重労働による健康障害防止対策に関しても、安全衛生委員会で審議していく。																							
			<input type="checkbox"/> 廃止（事業完了含む） <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続																									
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>				経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	長期病休者率や公務災害の発生率は、前年度に比較して減少傾向にあるが、メンタルヘルス不調者の発生率はなかなか減少しない。コストに関しては、健康診断の委託方法の見直し等により経費削減を図っているが、これ以上の削減は難しい。	
		経費																										
		削減	不変	増加																								
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	不変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																								

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
1. 時間外労働が多い職員に対する健康障害防止対策が求められている。2. 「精神及び行動の障害」による長期病休者が増加しており、メンタルヘルス不全者を発生させない取り組みが求められている。3. 労働災害防止のため、危険業務に係る安全管理対策が求められている。	

所属長コメント	職員の健康管理対策において、一次予防に重点を置くことに着目した評価は、厳しい財政状況下で所期の目的（職員が健康な状況で勤務できる等。）を達成するために非常に有効だと思う。公務職場では全国的にメンタルヘルス不調者が増加傾向にあり、八千代市においても、長期病休者率や公務災害の発生率は、減少傾向にあるが、メンタルヘルス不調者の発生率はなかなか減少しない。限りある職員一人ひとりが心身ともに健康で勤務できる職場づくりのため、安全衛生管理事業の重要性は、現下の各種厳しい制約のもと、今後益々高くなることが予想される。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止（事業完了含む） <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続	担当課の評価のとおり現状のまま継続とする。